

## [4] APEC を盛り上げる

### 1 啓発・広報活動

会合の開催を幅広く周知し、道民の歓迎ムードを盛り上げるため、道内の様々な企業のご協力をいただきながら、カウントダウンモニュメントの設置や、看板・横断幕の設置など様々な啓発・広報活動を展開した。

#### (1) カウントダウンモニュメント

##### 道庁東門

- ・平成 21 年 10 月 15 日～平成 22 年 6 月 6 日
- ・サッポロビール(株)北海道本社の協力により設置。
- ・10 月 15 日に、北海道知事、札幌市長、泉山サッポロビール(株)北海道本社代表が出席して除幕式を実施。



##### 札幌市役所

- ・平成 21 年 12 月 4 日～平成 22 年 6 月 6 日
- ・会合開幕まで半年後に控え、札幌市長とミスさっぽろによる除幕式を実施。



##### 札幌駅前南口広場

- ・平成 22 年 3 月 1 日～平成 22 年 6 月 6 日
- ・サッポロビール(株)北海道本社のご協力により設置。

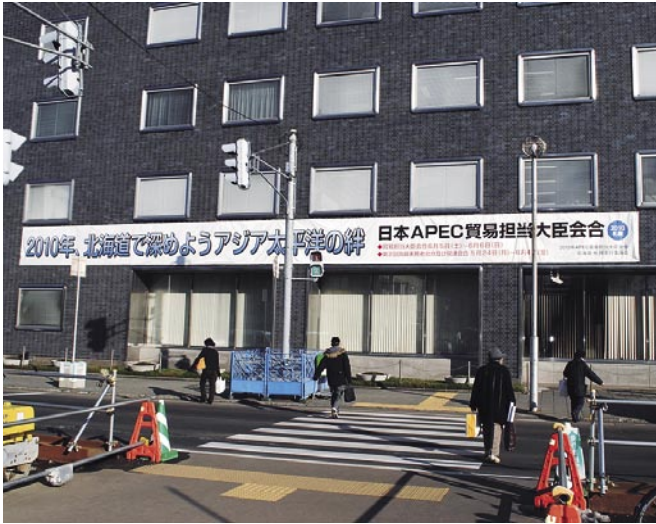


##### 道庁北門

- ・平成 22 年 3 月 1 日～平成 22 年 6 月 6 日



## (2) 看板・横断幕・懸垂幕



北海道電力本店



伊藤・加藤ビル



北洋銀行本店



道銀ビルディング



道庁別館



札幌市役所

### (3) 告知用ポスター・歓迎用ポスター

#### 告知用ポスター

- 掲出期間 平成 21 年 10 月～平成 22 年 1 月
- 掲出箇所 公共施設、JR 駅、空港ほか
- 枚数 500 枚



#### 歓迎用ポスター

地域と一体となった取組として、札幌市立大学の協力により、ウエルカム・キャッチフレーズ「2010年、北海道で深めようアジア太平洋の絆」をイメージできる歓迎用ポスターを制作。

- 掲出期間 平成 22 年 2 月～6 月
- 掲出箇所 公共施設、JR 駅、空港ほか
- 枚数 3,000 枚 (各 1,500 枚)

原画制作：札幌市立大学デザイン学部 3 年生  
大條三貴さん

#### 制作意図

- キャッチフレーズにある「絆」を握手している手で表現している。
- 様々な色を使うことで、APEC に参加している様々な国と地域を表現し、それぞれがお互いに握手でつながり、協力していくことで良い結果を導いていく、また、そういった関係が大きく広がっていくことを表現している。
- モチーフの色は、日本 APEC ということから、和風の色調としている。



原画制作：札幌市立大学デザイン学部 3 年生  
栗山彩さん、柴垣綾子さん

#### 制作意図

- 会合で話し合われる「貿易」「観光」「経済」「通信」の4つを表したパーツを、それぞれ APEC のアルファベット文字の中に配置している。
- APEC それぞれの文字の中に、21 個のパーツがあり、参加エコノミーが 21 あることを表している。
- APEC それぞれの文字は、21 個のパーツを囲む赤い糸が結ばれる形でできており、これは、21 エコノミー間の強い「絆」を表現している。



## 2 ウェルカム・キャッチフレーズ

来道するアジア太平洋地域の方々を、道民一丸となったおもてなしの心で歓迎するため、ウェルカム・キャッチフレーズを公募した。平成21年9月17日から10月30日まで募集したところ、道内外から276点の応募があった。

11月11日に審査選考委員会を開催し、最優秀賞に釧路市出身でアフリカ・ガボン共和国在住の小竹一嘉さんの作品を、優秀賞に浜中町の高校3年生の泉谷隆幸さんと、恵庭市の重田隆さんの作品をそれぞれ選出した。

最優秀賞を受賞した小竹さんの作品は、ウェルカム・キャッチフレーズとしてポスターや横断幕など様々な広報媒体で活用した。

### 【審査結果】

区 分	入 賞 者 ・ 作 品
最優秀作品	<p>「2010年、北海道で深めようアジア太平洋の絆」            作 者：小竹一嘉さん（アフリカ・ガボン共和国在住）            応募コメント：「アジア太平洋地域の相互交流・物流などが活性化され、それぞれの国と地域の信頼関係（絆）が深まることを期待して作成しました。特に文化面、歴史面、慣習などでの繋がりを契機に、互いをより深く知り合うことが大切と考えます。」</p>
優秀作品	<p>「北海道で話し合おう 地域経済の明るい未来」            作 者：泉谷隆幸さん（浜中町）            「道民の熱い心で応援しよう ウェルカム APEC」            作 者：重田 隆さん（恵庭市）</p>

### 【審査選考委員会】

委 員	氏 名	所 属 ・ 役 職
審査委員長	千葉 均	2010年 APEC 貿易担当大臣会合北海道・札幌実行委員会事務局長
審査委員	石橋 裕	2010年 APEC 貿易担当大臣会合北海道・札幌実行委員会事務局次長
審査委員	臼井 栄三	株式会社電通北海道取締役
審査委員	後藤 道	財団法人札幌国際プラザ市民交流部参事
審査委員	高橋 朋江	北海道総合政策部知事室広報広聴課主幹
審査委員	高橋 克則	2010年 APEC 貿易担当大臣会合北海道・札幌実行委員会事務局ディレクター

※平成22年3月現在

## 3 歓迎カード(ウェルカムカード)原画コンテスト

アジア太平洋地域の方々にわがマチ自慢の風景や特産品などを紹介し、歓迎の意を伝えるため、道内の小学5年生と6年生を対象とした歓迎カード（ウェルカムカード）原画コンテストを実施した。

平成 21 年 12 月 15 日から平成 22 年 1 月 29 日まで募集したところ、全道から 338 作品の応募があった。

平成 22 年 3 月 2 日に審査選考委員会を開催し、優秀賞 6 作品・佳作 10 作品を選出した。

優秀賞の 6 作品については、歓迎カードの原画として採用し、作成した歓迎カードを、国内外から来道した政府関係者や報道関係者の方々に、歓迎の気持ちを込めた記念品として贈呈した。

また、入賞作品による「歓迎カード（ウエルカムカード）原画展」を道庁 1 階道民ホール（5 月 10 日～12 日）と、札幌地下鉄大通駅地下 1 階市政展示コーナー（5 月 13 日～6 月 7 日）において開催した。

【審査結果】

区 分	入 賞 者	
優秀賞	吉田有柚美さん（札幌市立常盤小学校）	篠原 鈴佳さん（札幌市立山の手南小学校）
	山本 遥平さん（北海道教育大学附属札幌小学校）	河野 藍香さん（札幌市立常盤小学校）
	小野寺華菜さん（札幌市立鴻城小学校）	佐川 綾梨さん（札幌市立鴻城小学校）
佳 作	前田 桃果さん（別海町立野付小学校）	深川 陸さん（恵庭市立恵庭小学校）
	飯泉 真菜さん（札幌市立北郷小学校）	川畑 俊弥さん（札幌市立三角山小学校）
	富田 茉依さん（札幌市立三角山小学校）	佐々木夏音さん（札幌市立常盤小学校）
	眞鍋 朋裕さん（札幌市立常盤小学校）	中村 淑乃さん（札幌市立常盤小学校）
	実松夏菜子さん（札幌市立三角山小学校）	阿部 舞子さん（旭川市立西御料地小学校）

※平成 22 年 3 月現在

【審査選考委員会】

委 員	氏 名	所 属 ・ 役 職
審査委員長	菅原 清貴	札幌市立幌西小学校校長
審査委員	津谷恵美子	絵手紙教室楽描堂主宰
審査委員	外川 徹	独立行政法人国際協力機構札幌国際センター所長
審査委員	田中 富也	北海道経済連合会経済産業部長
審査委員	千葉 均	2010 年 APEC 貿易担当大臣会合北海道・札幌実行委員会事務局長

※平成 22 年 3 月現在

## 4 イベント会場での PR 活動

会合の札幌開催を幅広く周知し、道民の歓迎ムードを盛り上げるため、「さっぽろ雪まつり」と「さっぽろライラックまつり」の会場において、21 の国と地域や APEC 貿易担当大臣会合を紹介する取組を行った。

2 月 5 日から 11 日まで開催された「さっぽろ雪まつり」では、5 日から 7 日までの間、大通会場 5 丁目の「環境ひろば」に PR ブースを開設し、パネル展やキャンドルづくりを実施した。

2月6日には、環境ひろばで札幌市長と子ども達が、会合の成功と環境を大切にするという思いを込めて、牛乳パックで作ったキャンドルの点灯式を実施した。



キャンドルづくり体験コーナー



「APEC」に型どったキャンドル

5月19日から23日まで札幌市の大通公園で開催された「さっぽろライラックまつり」では、6丁目会場にPRブースを設置するとともに、札幌市消防音楽隊による器楽演奏やキャンドルでAPECを型どった火文字の点灯式、21の国と地域のワインの試飲会などを開催し、間近に迫ったAPEC貿易担当大臣会合をPRした。



PRブース



札幌市消防音楽隊の器楽演奏

## 5 APEC 国と地域の家庭料理教室

アジア太平洋地域の国と地域の生活や文化を知る取組の一つとして、3月から4月にかけて計5回にわたり、札幌市内のほくでん電化生活情報館マドレで、ロシア、韓国、中国、米国、オーストラリアの家庭料理教室を開催した。それぞれの国の出身者を講師にお迎えし、その国の代表的な家庭料理の作り方を学ぶとともに、できあがった料理を参加者全員で試食しながら、各国の生活や文化を学んだ。5回の教室とも定員を大幅に上回る応募があり、抽選による参加となった。



第1回ロシア料理（3月18日）



第2回韓国料理（3月26日）



第3回中国料理（4月11日）



第4回米国料理（4月15日）



第5回オーストラリア料理（4月20日）

〔 各回の講師 〕

- 第1回 イリーナ・シュクリナさん
- 第2回 姜 旻廷（カン・ミンジョン）さん
- 第3回 郝 艶竹（カク・エンチュク）さん
- 第4回 メーガン・ウッドワードさん  
(札幌市国際交流員の皆さん)
- 第5回 サマンサ・アネッツさん  
(由仁町外国語指導助手)

## 6 APEC 参加エコノミーの留学生と語る会

会合の開催を契機に、海外からの観光客へのおもてなしについて考えようと、札幌市長と21の国と地域出身の留学生、観光関連に携わる市民の三者で意見交換を行った。

留学生からは、「飲食店で写真付のメニューや、英語表記のメニューがあれば日本語が分からなくても注文できる」「買い物に関する外国語表記が不足している。包装の中身が分かるような工夫も必要」「冷水を飲む習慣がない。飲食店ではお湯やお茶を用意してもらえたら嬉しい」などといった意見が出された。

コーディネーターを務めた黒田秀徳(株)サンサポート北海道営業部長からは、「ホスピタリティは、市民が参加できる重要なプロモーション活動として位置付けるべきである」という意見があり、また、札幌市長からは、「おもてなしにパーフェクトはない。違いを伝え合うことの難しさはあるが、理解することが大切」というまとめの言葉があった。

〔日 時〕 平成 22 年 4 月 27 日 16 時 30 分～18 時  
 〔場 所〕 北海道経済センター8F 札幌商工会議所第 3 会議室



意見交換



留学生からの意見発表

## 7 APEC ロビーコンサート

アジア太平洋地域の文化や芸術に触れる取組として、インドネシアからの留学生による伝統民族楽器アングルンによる演奏会を札幌市役所 1 階ロビーと道庁 1 階ロビー交流広場で開催した。

〔月日・場所〕 ①平成 22 年 4 月 28 日 札幌市役所 1 階ロビー  
 ②平成 22 年 5 月 10 日 道庁 1 階ロビー交流広場



札幌市役所 1 階ロビー



道庁 1 階ロビー